

こんにちは 青梅リトルリーグです

こんにちは、少年野球・青梅リトルリーグと申します。リトルリーグ世界機構・東京連盟へ所属して青梅市及び周辺の小学生を対象、野球を主体としたスポーツ活動をしているスポーツクラブです。お子さまの習い事をお考えのお父さん、お母さんへ、青梅リトルリーグのこと知っていただくためご案内申し上げます。よろしければ体験入団をおすすめします。そのあとご相談の上、ご判断ください。

こんな相談、訊きたいことQ&A

- Q-1 「引込み思案で、チームや皆さまとなじめるか…？」心配です。
A-1 誰でも新しいこと始めるのは不安です。経験から申し上げますと、きっと体験2～3回で解消すると思います。
- Q-2 「運動が苦手、部屋でゲームに夢中…」心配です。
A-2 野球は足が遅くても、力が弱くても…それぞれ役割ポジション、出番があります。適正を見つけ出すのが指導者の役目です。基本動作の習得を重視して、まず「キャッチボール」から始めます。
- Q-3 「何かスポーツをさせたい」とは思っています。
A-3 8～12歳の年代は“ゴールデン・エイジ”と呼ばれています。6歳頃から神経系の発達が活発となり、さまざまな基本動作を習得できる、もっとも大切な年代です。外に出て身体を動かすことをお勧めします。
- Q-4 「サッカーか 野球か…」迷っています。
A-4 野球は「体力」と「脳力」を養えるスポーツです。“手”と“指”は、私たちが生活の中でもっとも使用する部位です。野球は、走る・打つ・つかむ・握る・投げる…などの生活基本動作が含まれています。また、野球は、攻撃と守備の時間が分かれて、プレー継続時間が10数秒間と短く、プレーとプレーの休み時間が10数秒間、この“間合い”の中で頭脳を使います。現状分析・予測・戦術…などを短時間で考え決定して実行、このくり返します。このように野球は、個人技を集めた団体競技なのです。
- Q-5 「リトルは硬球を使用…」肩を壊すのではと心配です。
A-5 日本の野球の使用球には、「軟球」と「硬球」がありますが、世界で使用しているのは「硬球」です。リトルリーグは硬球を使用し、小学生の体力を考慮し、ほぼソフトボールのルールです。さらに投球数制限、連投禁止などの特別ルールを設けています。そして1・2・3年生までは柔らかいボールを使用して「ティーボール」という野球ゲームをおこないます。もっとも大切なことは、「ケガを防止、故障しない正しい投球フォーム」を身につけるよう指導することです。
- Q-6 「リトルには当番がある…」とのことですが、家庭の事情でできないのですが……？
A-6 当番制はありますので、ご事情によりできない旨 遠慮なくお申し出下さい。当番を断る事により、お子さまに不公平、不平等、差別されることはありません。もしもお気づきのことがあった時は、即刻に連絡下さい。なお、ご都合がつく日には、ぜひグラウンドへ、お子さまの活動状況をご覧ください。

| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 3 | 2 | 1 | | | | | | | | | |
|---------|----------|-------------|------------|--------|---------|------|--------|------------|----------|------------|--------|------------|--------|------------|----------|---------|-------------|----------|------|
| 青梅リーグ納会 | 青梅リーグ 総会 | 武蔵ブロック合同開幕式 | 秋季武蔵ブロック大会 | 秋季東京大会 | 秋季西東京大会 | 夏季合宿 | 全国選抜大会 | 卒団式 新チーム編成 | ティーボール大会 | あおしん旗西東京大会 | 夏季東京大会 | 全日本選手権東京予選 | 春季東京大会 | 武蔵ブロック春季大会 | 青梅リーグ開幕式 | 東京連盟開幕式 | 武蔵ブロック合同開幕式 | 冬期トレーニング | 御岳初詣 |

卒団の前には、今後の進路につきましてサポートいたします。希望者へは、近隣のシニアリーグ(中学生の部)を紹介、体験訪問をおこないます。その後、自分に合った進路先を選んでいただきます。

【進路について】